

2023年3月6日

報道関係各位

一般社団法人日本少額短期保険協会
東京都中央区八丁堀三丁目12番8号
HF 八丁堀ビルディング2F
会長 渡邊 圭介

第9回少額短期保険の日記念イベント 過去最大規模で開催

一般社団法人日本少額短期保険協会（東京都中央区八丁堀 会長：渡邊 圭介）は、2023年3月2日に第9回「少額短期保険（ミニ保険の日）」記念イベントを開催しました。

【少額短期保険（ミニ保険）の日とは】

少額短期保険をもっと多くの方にしてもらいたい思いから、2014年に3月2日を「少短短期保険（ミニ保険）の日」と定め毎年同日にイベントを開催しています。

○3月2日に制定の由来

少額短期保険はミニ保険とも呼ばれており、3月2日の3と2が「ミニ」と語呂合わせになることから制定しました。


※日本記念日協会に記念日登録しています。



【イベントの様子】

【おもしろミニ保険大賞コンテスト 最優秀賞作品の発表】

「こんな保険あったらいいな」と思う、今までになかった、ありそうでなかった保険のアイデアを一般の方に応募いただき、優秀作品を決めるコンテスト。第9回目の今回は、1,517通の応募があり、その中から最優秀賞は「空き家対策保険」に決定しました。このアイデアは、昨今、社会問題と取り上げられている空き家に対し、現状の課題に応じたステージで、リフォームや解体費用、家財整理費などの補償を提供する保険のアイデアです。いろいろなステージでの対策を補償する保険設計を考えられている点を評価されました。



最優秀賞

「空き家対策保険」／ぶっちー様（広島県）

人が住まない「空き家」が全国に増え、その数は848万9千戸と全国の住宅の13.6%にあたります。今後、少子高齢化や人口減少により空き家はさらに増え、放置された空き家による雑草の増殖、倒壊、衛生や防災のリスクなど地域の環境悪化につながる恐れがあります。

【保険提案の背景】
空き家になるおもな原因には、実家に思い出しがけがあり処分しにくい、所有者が認知症になり意思疎通ができない、家財整理や処分費用が大きい、売却や賃貸が難しい、相続放棄などがあり、自治体も所有者を探すための期間とマンパワーに余裕がなく、資金不足の懸念は放置しがちであり、空き家の対応に苦慮しています。空き家対策の推進策を見出すなど空き家対策に乗り出す中、新たなアプローチとなるのが空き家対策保険です。

【空き家対策保険】
空き家が抱える課題に応じたステージで保険を構成しています。

- ・「維持管理プラン」… 草刈りや庭木の剪定、郵便配達、外装調査、内装（インフラ設備）確認、消防点検を定期的に行い、所有者に報告します。遠方に実家がある人にとっては、空き家を適切に維持管理でき、地域にとっては防火や不審者の侵入、建物の腐壊や衛生面の悪化を防ぐことができます。
- ・「相続対策プラン」… 空き家になる前に、相続人の確定、共同名義人の事前協議、売却・賃貸の活用を専門家と相談し、空き家としない、放置させないよう支援します。
- ・「家財整理プラン」… 家財整理は想像以上の心労的・身体的負担がかかります。大規模な 指図（強い信頼し小規模や事業品）・家電品等を整理するための、実家までの移動にかかる時間や費用、労力が負担になり、先送りしてしまうこともあります。保険金で処分費を補償するか、専門業者による家財整理・清掃が選べ、家財整理の負担を減らすのが目的です。
- ・「空き家解体プラン」… このプランは、①不動産業者・建築士による住宅診断や売却・賃貸の仲介、または空き家のリフォーム費用や解体・整地する費用を保険金として受け取れます。これまでは住宅を売却が中心でしたが、今後は家の「廃止」が鍵になってきます。空き家をどうすればいいかわからない、と不安を抱えるユーザーに「空き家対策保険」が実現のひとっぴかりと思われ、提案しました。

選定委員のコメント

- ・いろいろなステージでの対策を保障する保険設計を考えた点で選考した。
- ・社会問題としての空き家対策として「維持管理」から「相続・家財整理・売却・解体」まで一貫通で補償する発想が秀逸。最近の「水道管凍結・破裂による近隣の断水被害」まで保証できれば格別よいのでは。
- ・都市部でも近年空き家が増加しており、「家の終活」という考え方が面白いと思った。
- ・少後ますます深刻化する社会問題になると考えられるため。
- ・ご指摘の通り放置空き家対策は各自団体での大きな問題だと思います。個人的にも実家を空き家としているため、良い提案だと思いました。
- ・日本の空き家問題の解決につながれば幸いです。

また、今年度も保険に精通しているファイナンシャルプランナーの皆様からアイデアを募集し、最優秀作品を選ぶファイナンシャルプランナー部門を開催しました。栄えある最優秀賞には、**豊田真弓様**が考案した「**自動車免許返納後の通院費用保険**」に決定しました。

**高齢者（65歳以上）が自動車免許返納後、
通院時にタクシー代などが補償される保険**
自動車免許返納後の通院費用保険
（じいばあのアッシー保険）

保険種類	生命保険×費用保険
狙い	実態に今、親や私自身が直面している問題です。昔年から85歳の父の通院が始まり、週3日病院が用意したバスに乗って病院へ通院しています。そこでもとどき様をおこなっていて、何か異常が疑われるたびに、病院から急な連絡が入り、中核病院での検査や手術などを指示されます。父は免許返納を予定しているものの、今はまだ百くなら運転して出かけています。 中核病院は家から車で片道40分程度かかり、診察や検査などを受けた帰りも運転して帰るのは心配なのと、医師の説明を理解しきれないこともあるので、きょうだい（1人は弟がなのと、私はこれから免許を取予定なので実親之人）が交代で仕事を休んでドライバーを務めています。 中には子役がいはいか、いても暇がない人もいます。自給自足で済ませたい、免許を返納しても入った補助がなく、バスは市内の移動専用で、市外の病院への通院には利用できません。超高齢社会において、社会課題でもあります。 福祉で足りない部分を補うサービスとして、免許返納高齢者の通院時に給付金があり、タクシー代に充てられる保険は重要です。
主要ターゲット	自分や親の老後や通院リスクを自覚する40代～65歳。
商品概要	主契約は定期保険。特約で、業期金付き通院費用補償。 自動車免許返納後に病院へ通院をするたびに、通院費用補償が支払われます。距離によって、往復5000円、1万円、2万円などを設定。外県通院の徴収書やスマホで写真を撮って送ることで請求し、③密着日以内に給付金が支払われます。業期金が年間の請求上限。業期金が年間の請求上限。業期金の運用率が低ければプラスになる。請求がない場合は、1年ごとに業期金を受け取ることができる。請求があっても、業期金との差額分を受け取れる。
保険金額と保険料例	保険金額 100万～300万円。業期金付き通院費用補償特約は5～50万円から選択。 保険料は、保障額や業期金額、年齢、性別で異なる。高くて1万円程度。
保険金受取（支払事由）	主契約（定期保険）：死亡・高度障害・悪性腫瘍4以上 特約（業期金付き通院費用補償）：自動車免許返納後に病院へ通院時。請求がなかった場合は、1年ごとに業期金を受け取れる。請求があっても、業期金との差額分が支払われる。

その他、入賞作品はご覧の通りです。

賞	応募者	アイデア名
最優秀賞	ぶっちー様 (広島県)	空き家対策保険
優秀賞	宇野英子様 (新潟県)	天使ママ保険
優秀賞	りーどますたー様 (愛知県)	スマホ通信障害保険
佳作	よふかし様 (香川県)	なまはげ本領発揮保険
佳作	星山努様 (新潟県)	自動車のフロントガラス破損補償保険
佳作	いが@多趣味ぱば様 (北海道)	在宅看取り保険（介護・医療一体型保険）
FP 部門賞	豊田真弓様 (東京都)	自動車免許返納後の通院費用保険
保険学ゼミ生賞	小川恵悟様 (千葉県) 日本大学/岩崎研究室	受験日保険

今回のコンテストの優秀作品は、下記の特設ページからご覧いただけます。

〇おもしろミニ保険大賞コンテスト特設ページ

<https://www.campaign0302.com>

【少額短期保険大賞 大賞商品の発表】

その年で発売された少額短期保険商品のうち、もっとも「少額短期保険らしい」商品を決めるコンテストです「独創性」や「ニッチでユニーク」な商品が、これまで受賞しています。少額短期保険各社による事前の投票で、大賞を決めています。

今年の少額短期保険大賞は、ワランティ少額短期保険の「スマホケ」に決まりました。

月々100円という手頃な保険料で年間通算最大10万円の充実補償（オプションは免責金額あり）。「スマホケ」は、いつでも簡単に入れる手軽さと、中古もOKの対象端末の広さから、ユーザーニーズに応えたスマホの保険として注目を集めています。

【投票した少額短期保険からのコメント（一部）】

- 一番身近で誰でもが利用する可能性があるから、幅広いニーズを感じました。
- 保険料が100円～400円と補償内容の組み合わせが分かりやすい。スマホの補償ということで、多くのお客様に対して訴求できるのかなと感じました。

ワランティ少額短期保険株式会社：<https://wss.insurance/>

商品詳細：<https://sumahoke.jp/>



【新規設立会社のプレゼンテーション】

3月2日時点で120社を数える少額短期保険会社。新進気鋭の新規設立会社がプレゼンテーションを行いました。プレゼンを発表いただいた会社は下記のとおりです。

- ニッセイプラス少額短期保険株式会社 (<https://www.nissay-plus.co.jp/>)
 - ワランティ少額短期保険株式会社 (<https://wss.insurance/>)
 - ゼアー少額短期保険株式会社 (<https://tmi.co.jp/>)
 - 株式会社 Emyii 少額短期保険 (<https://emyii.co.jp/>)
 - アフラックペット少額短期保険株式会社 (<https://www.aflacpet.co.jp/>)
- （プレゼンテーション順）

日本少額短期保険協会は、皆様にとって身近な存在・身近な保険であり続けます。これからも各種イベントを通じて、少額短期保険について広く知っていただけたら、幸いです。

YouTube にてイベントの動画を配信しています。

動画配信：https://www.youtube.com/watch?v=BbzGVj-T_AI

本件に関するお問い合わせ
日本少額短期保険協会事務局 杉本・岡崎・杵渕
TEL:03-6222-4422/E-mail: info@shougakutanki.org